

1 卒業に必要な単位数

合計 124 単位

分野・区分			必要単位数			
全学共通科目	外国語科目	必修外国語科目	第1外国語	8 単位	合計 24 単位	
			第2外国語	4 単位		
		選択外国語科目				
	広域科目	①思想と文化		2 単位		
		②歴史と社会		2 単位		
		③健康とスポーツ		2 単位		
		④自然と生活		2 単位		
		⑤データサイエンスと数理				
⑥キャリア形成科目						
	⑦共通特殊講義					
学科専攻科目	(A) 基幹科目	(a)	理論	マクロ経済学基礎 ミクロ経済学基礎 経済理論基礎	6 単位 以上	14 単位
			歴史	経済史基礎		
			統計	データ処理基礎		
			産業・金融	日本経済論 金融論		
		(b)	公共政策	経済政策 社会政策		
			国際政治経済	国際経済論 開発経済論		
			地域政策	地域政策		
				地域経済論		
	(B) 発展科目	(a) 基幹科目		10 単位 以上	36 単位	
		(b) コース科目		14 単位 以上		
	(C) 選択科目	(a) 各コース科目表のうち所属コース以外の科目			36 単位	
		(b) 教育プログラム科目				
		(c)				
	(D) 演習科目				14 単位	

⇒『履修のてびき』P.8

⇒『履修のてびき』P.E-20

1 必修外国語科目

第1外国語 8 単位必修

学年	春学期	秋学期
1 年次	**語Ⅰ a (1 単位)	**語Ⅱ a (1 単位)
	**語Ⅰ b (1 単位)	**語Ⅱ b (1 単位)
2 年次	**語Ⅲ a (1 単位)	**語Ⅳ a (1 単位)
	**語Ⅲ b (1 単位)	**語Ⅳ b (1 単位)

⇒『履修のてびき』
P.42~44

☆「第1外国語」「第2外国語」
入学時に選択した外国語2つ。
第1と第2の入れ替え変更は
1 年次の秋学期に受け付けま
す。

第2外国語 4 単位必修

学年	春学期	秋学期
1 年次	△△語Ⅰ a (1 単位)	△△語Ⅱ a (1 単位)
	△△語Ⅰ b (1 単位)	△△語Ⅱ b (1 単位)

☆「必修」
単位を絶対に修得しないと
卒業できない科目のこと。
単位が修得できなかった場合
は「再履修」。

2 選択外国語科目

修得単位は、広域科目の単位として振り替えることができる。

⇒『履修のてびき』P.45

③ 広域科目

①思想と文化、②歴史と社会、③健康とスポーツ、④自然と生活

それぞれから2単位ずつ必要。

この条件を満たして、外国語科目と合わせて24単位以上になるように適宜履修。

* ②歴史と社会

◇「経済学入門」は**必修科目**。クラス指定された時間で必ず履修（春学期）。

* ③健康とスポーツ

◇「スポーツ方法学」「レクリエーション方法学」は、科目名の後ろの（ ）に種目名が入る。（ ）内の種目が異なれば、別科目とみなされる。

◇学期に1科目しか履修できない。

* 24単位を超えてしまった場合

◇全学共通科目〔オープン科目〕の修得単位とあわせて、(C) 選択科目に振り替えられる。（最大20単位まで）

④ (A) 学部基礎科目

(A-a) と (A-b) とあわせて14単位必要。

14単位を超える単位は(C) 選択科目に含めることができる。

① (A-a)

5科目中、3科目6単位以上必要。

1年次で4科目を履修。大学が指定するクラスで極力履修すること。

学年	春学期	秋学期
1年次	データ処理基礎	マクロ経済学基礎 ミクロ経済学基礎 経済理論基礎

(A-a) のうち「経済史基礎」は自身で履修登録することができる。

※全て2単位科目

② (A-b)

すべて選択科目であるが、履修が望ましい科目。

⑤ (B) 発展科目 (コースは1年次秋学期に選択し、2年次より所属する。)

(B-a) と (B-b) とあわせて36単位必要。

36単位を超える単位は(C) 選択科目に含めることができる。

① (B-a) 基幹科目

配当科目のうち、10単位以上必要。

② (B-b) コース科目

別表(各コース科目表)に定める配当科目のうち、所属コースの科目。

⑥ (C) 選択科目

36単位必要。

(A) 学部基礎科目、(B) 発展科目で卒業必要単位数を超えて修得した単位を含めることができる。

① (C-a)

別表(各コースコア科目表)に定める配当科目のうち、所属コース以外の科目。

② (C-b)

配当表に定める科目。

⇒『履修のてびき』
P.46~49

⇒『年次配当表・時間割表』
P.15~16・P.74

⇒『履修のてびき』
P. E-20~21

⇒『年次配当表・時間割表』
P.25~26・P.76、P.87

⇒『年次配当表・時間割表』 P.25~26

③ (C-c)
配当表に定める科目。

④ 全学共通科目〔外国語科目・広域科目〕の剰余の単位、および本学部に配当されていない全学共通科目〔オープン科目〕
ただし、最大で20単位までしか卒業単位には含まれない。

7 (D) 演習科目

14単位必要。

学年	春学期	秋学期
1年次	基礎演習Ⅰ(注1)	基礎演習Ⅱ(注2)
2年次	—	演習Ⅰ
3年次	演習Ⅱ	演習Ⅲ
4年次	卒業研究(通年)	

注1:「基礎演習Ⅰ」は必修科目(必ず修得しなければならない科目)。
注2:「基礎演習Ⅱ」は必履修科目(必ず履修しなければならない科目)。
※「卒業研究」は4単位科目、他2単位科目

① 基礎演習Ⅰ・Ⅱ

基礎演習Ⅰは、大学が指定するクラスで履修し必ず修得しなければならない。
基礎演習Ⅱは、1年次秋学期に各自で予備登録を行う(必履修科目)。

② 演習Ⅰ

2年次の春学期に別途募集。

③ 演習Ⅱ、演習Ⅲ

演習Ⅰに引き続き、同じゼミで履修。

④ 卒業研究

演習Ⅲに引き続き、同じゼミで履修。

2 学科とコース選択について

『履修のてびき』P. E-11~15を確認しておくこと。

3 履修登録について

1 科目の選択について

毎学期、卒業に必要な科目を優先して選択する。

『履修のてびき』『年次配当表・時間割表』『授業計画(シラバス)』『KVCの掲示』を確認すること。

2 履修できる科目について

- *『年次配当表・時間割表』の配当年次に適合する学年の科目が履修可能。
- *同じ科目は重複して履修できない。
- *大学に指定された科目は必ず履修。
- *先修条件を満たした科目。

3 履修できる単位数について

以下に定められた単位数以内で科目を選択する。

学年	1年次		2年次		3年次		4年次		計
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
単位数	22	22	24	24	24	24	24	24	188

4 予備登録について

受講者が多くなる全学共通科目の科目(健康とスポーツ科目など)、コンピュータ実習室を利用する学科専攻科目は、希望者全員を受け入れることが困難。そのため事前に希望を登録し、受講者数を調整することを予備登録という。

⇒『履修のてびき』P.48

⇒『年次配当表・時間割表』
P.16・P.25

☆「全学共通科目〔オープン科目〕」

他学部が開放している科目。
オープン科目「グローバル科目」は、すべて英語による授業。

☆「演習科目」

ゼミ。非常に大切な科目です。
必ず履修しましょう。

☆「コース選択」

1年次秋学期に募集します。

▼【新1年生】履修ガイダンスについて

<https://startup.osaka-ue.ac.jp/230/>

⇒『履修のてびき』P.13

☆「先修条件」

前提となる科目を修得していないと履修できないこと。ハイレベルな内容を取り扱う科目に多い。

⇒『履修のてびき』
P.14~15

⇒別紙

『2025年度春学期 予備登録について』

⑤ 履修登録・予備登録の方法について

インターネットに接続できる環境があれば学外からでも可能。各種日程変更等の可能性もあるので、必ず最新情報を以下より確認してください。

<https://startup.osaka-ue.ac.jp/230/>

⑥ シラバスについて

授業の内容や評価の方法、受講に際する注意点などが閲覧できる。受講する科目のシラバスは必読のこと。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/education/syllabus/>

4 授業を受けるに際して

① 授業時間

1 時限（1 コマ）は 90 分

時限	時間帯
1 時限	9:00～10:30
2 時限	10:45～12:15
3 時限	13:00～14:30
4 時限	14:45～16:15

時限	時間帯
5 時限	16:30～18:00
6 時限	18:10～19:40
7 時限	19:50～21:20

※定期試験期間中の時間は上記とは異なるので、注意が必要。

② 出席情報

教室に入室したら、出席情報収集システムのカード読取機に学生証を読み取らせる。

③ 休講・補講

やむを得ない都合により、授業が休講になる場合がある。
KVC を毎日確認すること。また、補講が行われることもある。
KVC <https://kvc.osaka-ue.ac.jp/>

5 試験・レポートについて

『履修のてびき』 P.23～27 を熟読しておくこと。

☆学外からのアクセス時は「多要素認証」が必要のため、KVC掲載のマニュアル参照。

☆「質問がある場合」
電話・メールでの質問には対応不可。質問があれば教務部窓口へ。

⇒『履修のてびき』P.18～22

☆電車が遅延したら
遅延証明書を入手の上、担当教員に直接相談してください。教務部に欠席や遅刻を報告する必要はありません。

☆「学生証を忘れたら」
出席をとる授業の場合、担当の先生に申し出てください。教務部に届け出る必要はありません。

☆出席情報
学生証忘れや、誤った教室で読取操作を行った場合でも、出席情報の修正は一切行いません。

☆「KVC」
大学生活に必要な情報を個人ごとに参照できるサイト。履修情報などの情報を提供しています。

<春学期の時間割の考え方> 自分で考えて登録する科目は何単位分？

●春学期に時間割に入れることができる科目は次の【A】【B】の2種類があります。

【A】大学側ですでに登録している科目

【B】自分で考えて登録する科目

●【A】と【B】の合計単位数は最大で22単位（※2年次以降は半期24単位）です。

【A】大学側ですでに登録している科目			
全学共通科目	第1外国語 I a	1 単位	合計10 単位
	第1外国語 I b	1 単位	
	第2外国語 I a	1 単位	
	第2外国語 I b	1 単位	
	②歴史と社会の「経済学入門」	2 単位	
(A) 学部基礎科目	データ処理基礎	2 単位	
(D) 演習科目	基礎演習 I	2 単位	
【B】自分で考えて登録する科目			
配当年次が「1」の科目から自分で選択して登録。 例えば・・・*全学共通科目〔広域科目〕の①～④から選択 *A-b区分から選択 など			任意で 最大で合計12 単位分 まで登録可能